

## 農山漁村等地域の活性化のための融資をはじめとする支援

## (13) 農業融資相談体制の構築

JAいび川（岐阜県）

新規	継続
	○
	(2016年4月)

1 動機(経緯)	担い手金融リーダーとしての農業融資専任担当者を本店融資課に専属配置し、地域担い手（個人・法人）より選定した農業メイン強化先を中心に訪問活動を展開し、農業資金ニーズの早期把握による円滑な農業経営支援を図ることを目的としたものです。
2 概要	<p>営農部のTAC（地域農業の担い手に出向くJA担当者）や農機センター営業担当者との情報交換を密にし、担い手農家への訪問頻度の向上を図ります。</p> <p>農業融資専任担当者による専門知識を持った資金相談担当者の育成を実施します。</p> <p>農業プロパー資金（アグリサポート）において、JAバンク（信連、農林中金）の利子補給制度を活用した償還負担の軽減による、円滑な資金提供、ならびに保証料助成制度の活用を行います。</p>
3 成果(効果)	事業間連携や農業メインバンクCS調査を活用し、訪問活動の継続と農業金融の相談窓口の明確化を行いました。ロコミ等による農業プロパー資金の浸透により、農業融資の相談件数も増加し、農業資金残高が増加しました。青年部等の担い手を中心に、相談リピーターも増え、農業資金相談体制が浸透しはじめています。
4 今後の予定	<p>TACとのミーティング・情報連携の強化に取り組み、よりの確で総合的な農業経営支援ができるよう、農業融資専任担当者の専門知識の向上に努めます。</p> <p>農業融資に係る実態を把握し、新たな資金手法による商品開発を行い、幅広いサービスで農業経営を支援できるよう努めます。</p> <p>各店舗での農業資金相談体制の強化を2019年度の課題としています。</p>